

# 令和4年度 モアショロ原野螺湾足寄停車場線 モアショロ原野地区の環境影響に関する 第1回ワークショップ

## 1. 外来種侵入状況調査

### 1-1. 侵入外来種の確認

和名	R3				R4			
	6月	8月	9月	合計	6月	8月	9月	合計
1. クサヨシ			○	○				
2. ヌマイチゴツナギ		○		○		○		○
3. ナガハグサ					○			○
4. ムラサキツメクサ	○	○	○	○	○	○		○
5. シロツメクサ	○	○	○	○	○	○	○	○
6. メマツヨイグサ	○	○	○	○	○	○	○	○
7. ハルザキヤマガラシ		○	○	○	○	○	○	○
8. イヌナズナ	○			○				
9. ヒメスイバ	○	○		○	○	○		○
10. エゾノギンギシ	○	○		○				
11. シバツメクサ					○		○	○
12. ノハラツメクサ						○	○	○
13. ウスベニツメクサ					○	○	○	○
14. カラフトホソバハコベ					○			○
15. コハコベ			○	○			○	○
16. シロザ		○		○	○	○	○	○
17. アカザ	○		○	○				
18. イヌホオズキ		○	○	○	○	○	○	○
19. ノハラムラサキ		○		○				
20. チシマオドリコソウ						○		○
21. アメリカオニアザミ	○	○	○	○	○	○	○	○
22. ヤネタビラコ					○	○		○
23. ヒメジョオン	○	○	○	○	○	○	○	○
24. ヒメムカシヨモギ		○	○	○	○	○	○	○
25. フランスギク		○	○	○	○	○		○
26. コシカギク		○	○	○				
27. オオアワダチソウ		○	○	○	○	○	○	○
28. オニノゲシ			○	○				
29. セイヨウタンポポ	○	○	○	○	○	○	○	○
30. ノランジン						○		○
30種	10種	17種	16種	22種	18種	19種	14種	23種

・合計23種の外来種を確認

(在来種は150種)

・シロツメクサやアメリカオニアザミ、シロザ等の11種は、本年すべての調査時期で出現

・R3から種の入替わりはあったが、外来種数の大きな増加傾向は認められなかった

※外来種は以下の法令・資料に掲載されたもの

1. 北海道の外来種リスト-北海道ブルーリスト- (北海道、2010)
2. 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(環境省、2004年)
3. 北海道生物の多様性の保全等に関する条例 (北海道、2013)
4. 生態系被害防止外来種リスト(環境省、2015)

## 1. 外来種侵入状況調査

### 1-1. 侵入外来種の確認

#### 外来種



シロツメクサ



ウスベニツメクサ



イヌホオズキ



ヤネタビラコ



ヒメジョオン



フランスギク



セイヨウタンポポ



ノラニンジン

#### 在来種



トモエソウ



ハンゴンソウ

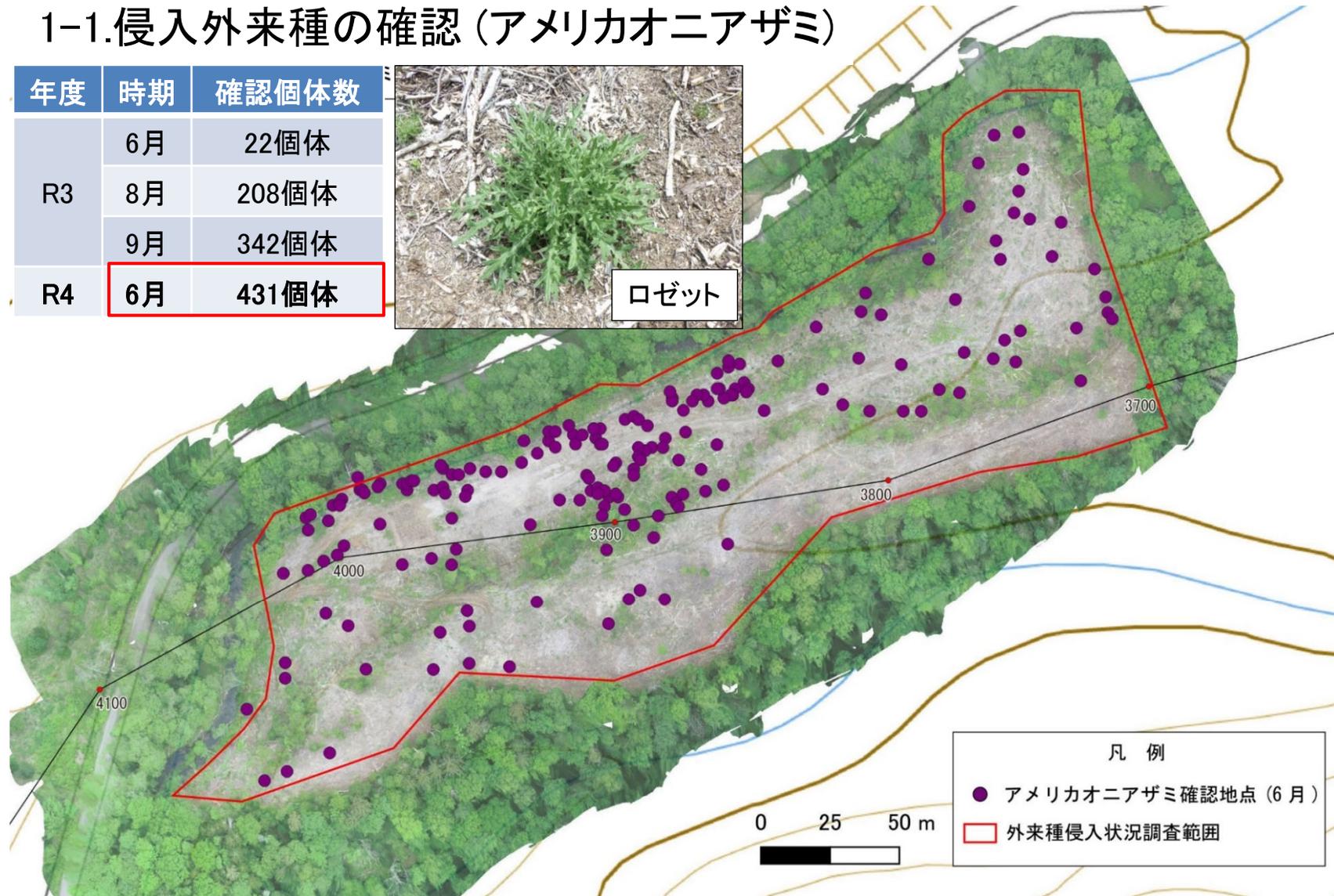
- ・9月調査時には在来種、外来種を問わずエゾシカによる食害を受けていた
- ・在来種では、エゾシカの不嗜好性植物とされるトモエソウ、ハンゴンソウが広く分布する傾向があった
- ・外来種では、エゾシカの不嗜好性植物とされるアメリカオニアザミで、個体数と分布が昨年度に引き続き著しく増加した

# 令和4年度 モアショロ原野螺湾足寄停車場線 モアショロ原野地区の環境影響に関する 第1回ワークショップ

## 1. 外来種侵入状況調査

### 1-1. 侵入外来種の確認 (アメリカオニアザミ)

年度	時期	確認個体数
R3	6月	22個体
	8月	208個体
	9月	342個体
R4	6月	431個体



# 令和4年度 モアショロ原野螺湾足寄停車場線 モアショロ原野地区の環境影響に関する 第1回ワークショップ

## 1. 外来種侵入状況調査

### 1-1. 侵入外来種の確認 (アメリカオニアザミ)

年度	時期	確認個体数
R3	6月	22個体
	8月	208個体
	9月	342個体
R4	6月	431個体
	8月	1466個体

